

2020年6月吉日

北九州市小学生バレーボール連盟関係各位

北九州市小学生バレーボール連盟
会長 久保 義文

2020年度の事業について

梅雨の候、皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

さて、3月より活動の自粛を求められ、はや4ヶ月を迎えようとしています。全国的に様々な活動が解除される中、北九州での感染拡大に伴う「第2波」ともいわれる状況にみまわれ、どのチームも活動の再開が見通せない状況にあるのではないのでしょうか。中学校では部活動が再開されるようですが、未だに「遊び場開放」の再開予定は示さない状況から、私たち「ジュニアバレーボール」の活動再開の見通しは不透明なままです。

しかし、そのような状況の中でも、福岡県小学生バレーボール連盟は活動再開に向け動きをはじめました。それを受け、6月19日（金）に本連盟の常任理事会を開催し、以下の通り「活動再開」に向けた準備を行うこととしましたのでお知らせいたします。

「自粛」から「自衛」と言われます。活動再開は、先日ホームページに掲載した日小連のガイドラインに従って行われなければなりません。さらに、大会開催にあたっては、日本バレーボール協会（JVA）ホームページに掲載されている「ガイドライン」と「チェックリスト」に従う必要があります。内容を確認いただければ分かりますが、かなり高いハードルを越えなければなりません。全チーム必ず JVA のガイドラインを確認してください。

2020年度の活動について

県小連関係

県小連理事会

7月4日に開催。登録規定等を協議。（事業・会計報告、計画等は書面評決済）
今後の日程の確認

今後の県小連事業

「とびうめカップ」以降の大会を開催方向で準備を進める

「麦のいしばし」に関しては7月に決定

（開催地区の北九州としては、JVA ガイドラインに沿った大会開催は難しいと判断）

「全日本」は延期もしくは中止。（「県選抜」を全日本・九州大会の選考大会とする）

「九州大会」は12月末に沖縄での開催の意向

県小連登録について

例年同様、多くのチームの登録をお願いする（合わせて JVA 登録も）

北九州市小連関係

- ・県小連理事会を受け、7月11日もしくは12日に「総会」を行う。（登録料の徴収）
- ・9月の大庭カップを目標に活動を再開する。（「県選抜」の予選会としても）
- ・全チーム活動再開までは、対外的な活動は自粛する。

※総会については、会場確保ができ次第お知らせします。（各チーム1名参加）